



Weekly Bulletin

CREATE HOPE in the WORLD

世界に希望を生み出そう

国際ロータリー会長 ゴードン R. マッキナリー

世界に希望を生み出そう

静岡ロータリークラブ

●例会日/毎週月曜日12:30~13:30 ●例会場/グランディエール ブケトーカイ TEL.273-5225
●会長/平尾 清 ●副会長/川辺 哲 ●幹事/番匠 俊行 ●副幹事/横山 泰久

2023-2024

6月3日



第3704回例会

ゲスト卓話「海洋国家日本 海洋都市静岡の進路」



●ロータリーソング●



ソングリーダー
神谷 真太郎君

●ゲスト紹介●

東海大学海洋学部 教授 山田 吉彦様

●会長挨拶●

会長 平尾 清君

皆さんこんにちは。6月になりました。今日を含めて後4回の例会となりました。最終例会は夜の例会になります。今日は赤座プログラム委員長に前々からリクエストしていた東海大学の山田先生をお招きしています。やっと実現しました。台湾海峡とか中国の海洋進出が今どうなっているかを是非お聞きしたいと思います。

私の考えでは先日のアジア太平洋の安全に関する各国の会議、シャングリラダイアログでは何も決まらず中国の無茶な海洋進出を誰も止めることができなかつたし、主要国できちんとしたルール作りもできなかつたように映っています。日本の国は本当に安心して安全な国なので、中々こういうことを考える機会がないので今日は山田先生のお話を聞いてみたいと思います。私の方からは、身近な生活の安心安全の体験談を話させてもらいます。私が米国ハワイ州に住んでいた時の話です。20年程前、友人の警察官と夕食を一緒にしているとき、彼の携帯が鳴り、深刻な話をしていたので何があつたか尋ねると、我々が食事をしている所から車で30分程離れたところにある、我々が無法地帯と呼んでいる場所で銃撃戦があつたので非番の彼に出動要請があつたとのことでした。しかし彼は平気でそのまま食事を続けていたので、行かなくていいのかと質問すると、「あんな所怖くて行きたくない。」ということでした。彼は非常に優秀な警察官と聞いてたのですが、これがアメリカの警察官なんですかね。そのハワイ州でもある治安の悪い所で、警察官も地元の住人も近づかない山の中腹の地域で、数十人が大麻や薬物を作り、拳銃も持っており、警察官でも怖くて近寄れない場所があります。あのハワイで。警察官が夜そこに非常招集が掛かっても、怖いから嫌だ、ケガするから行きたくないと言うのを聞いた時、私は日本はなんて良い国なんだろうと思いました。私も静岡県警関係の会に入っていますけど、極めて有能で極めて正義感が強く、極めて一生懸命仕事をする人々の集団が静岡県警だと私の目には映っています。それに比べてアメリカではいかがなものか。つまり安全とか

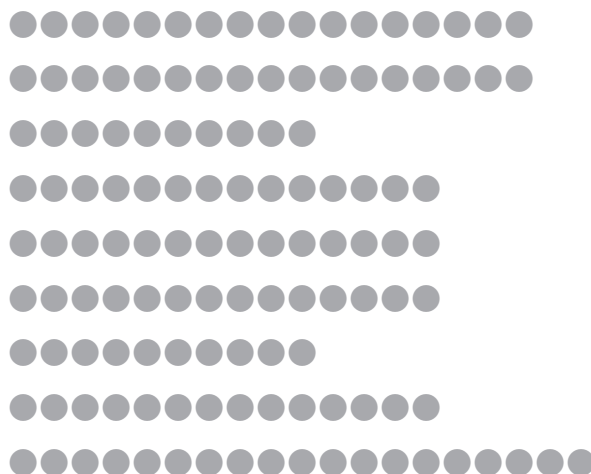
安心は決して当たり前ではないのだと、それが世界の常識なんだろうなと思います。日本はむしろ世界で極めて稀な国なんだとしみじみ思います。その延長線上に日本の事があり、日本は海洋国家であり全然浸食されずにのうのうと生きていますけど本当に安全なのか、この後山田先生のお話を伺いたと思います。中国は本当に凄いです。という事で今週もみなさん元気でお過ごしください。「Enjoy Rotary!」



●新 会 員 紹 介●



杉山 武靖さん
(すぎやま たけやす)



●委員会報告●

IT委員会 小林和則委員長



7月から出席の取り方がICタグに変更することになりました。皆さんは、ICタグを入口の機器にタッチしてもら

う形で出席を取る形になります。このICタグを名札に付けてもらうことを考えていますが、ICタグが名札の金属との相性が悪いため、間に緩衝する素材と一緒に貼って頂けたらと思います。それが嫌な方は携帯にでも貼って頂けたらと思います。いずれにせよICタグを必ず持ってきてもらって出席を取る形になります。来週には全員のボックスに入れられると思います。よろしくお願いいたします。

●幹事報告●

【誕生祝い】

- 月●●日 加藤 正博さん
- 月●●日 深澤 一浩さん
- 月●●日 箕田 智則さん
- 月●●日 三浦 孝文さん
- 月●●日 原田 亜紀子さん
- 月●●日 杉浦 哲さん
- 月●●日 谷本 宏太郎さん

【結婚記念日】

- 月●●日 大石 剛さん・早苗さん
- 月●●日 松本 博士さん・伸枝さん

●スマイル●

志田 洪顯さん、金田 勇紀さん

静岡ガス 杉山武靖さんをご紹介します。ヨッ

トマンで有名な杉山さんですが、実は柔道家でした。

杉山 武靖さん

本日からお世話になります。よろしくお願いいたします。

横山 泰久さん

副幹事の横山です。先週、PCの操作ミスにより数年前の夜間例会のご案内を間違えて当時の全会員宛に送信してしまいました。全くの人的ミスです。今後はこのようなミスを起こさない様に細心の注意をして作業します。皆様には大変ご迷惑をおかけしました。申し訳ございませんでした。お詫びのスマイルをさせていただきます。

●出席報告●

| 例会日 | 全会員数 (出席計算人数*) | 出席 会員数 | 欠席 会員数 | 暫定 出席率 |
|------|-------------------|------------------|-----------|-----------|
| 5/27 | 104(104) | 現地 67名 Zoom3名 | 33名 | 67.3% |
| 6/3 | 104(104) | 現地 75名 Zoom1名 | 28名 | 73.07% |

※出席免除会員を引いた会員数。

出席免除会員は欠席しても出席扱いになるため。

欠席した方は年度内にメイクアップしましょう！
なお、国際ロータリー理事会の決定事項に則り、それに変更が無い間は全会員出席扱いとします。

●ゲスト卓話●

演題「海洋国家日本 海洋都市静岡の進路」

東海大学海洋学部 教授 山田吉彦様

- ・日本の地政学上の立ち位置を確認し、中国の主要貿易国が米国、日本、韓国となっていること、また中国は輸



入大国となっており、中国にとって海洋ルートの確保は重要事案となっています。そこでサラム戦略という手法で、中国は少しずつ日本に迫ってきています。

- ・ フィリピンまで入ると、中国を完全に包み込むことができます。中国は今南シナ海でフィリピンとの闘いにかかりの力を使っており、ベトナムも頑張っている。中国はフィリピンとベトナムに力を使うことで、かつて東シナ海に重点を置いていた海上警備力が南シナ海に移っている。そして頼政権誕生にあたって台湾も元気づいており、金門島では緊張状態が続いています。なので中国海景局は尖閣に手が回っていないのです。
- ・ 尖閣諸島は紛れもない日本の領土です。この尖閣諸島が今中国にとってどういう意味があるのか、埋蔵されている石油ではなく台湾戦略なのです。習近平体制というのは今までの日本との歴史の中で一番怖い。実は中国共産党は一党独裁と言えど、独裁者を生まなかったが、今回初めて完全な独裁体制となりました。しかも世界にとって怖いのはプーチンという独裁者と二人が立ってします。習近平体制は無傷で台湾を取り込むことでさらに中国一対一路へ向かった道のりを作っていこうとしている。また世界へ通じる道を台湾でこじ開けられるのです。
- ・ 中国は尖閣諸島を起点に東シナ海の進出を狙っています。台湾の次が尖閣・沖縄ではなく、尖閣を取らないと台湾が取れない。そこで尖閣の攻防が行われている。海上保安庁の巡視船は常に3隻で魚釣島を守っています。実は確りと海上保安庁は守っています。
- ・ 今魚釣島の問題はゴミとヤギの増加です。こ

の島には貴重な生態系、尖閣モグラ等がありますが、これが崩壊しつつあります。そこで今この島を中心に海洋保護区を作ろうと政府に訴えています。確りと島の調査をやって国際的な海洋調査機関を島に置き、この島を中心に環境・水産資源というテーマで守るべきだと、要は手出しをされない島にするのです。この島を環境というテーマで確りと日本の管理下で守っていくということを提案しています。

- ・ この島を確り守ることが、日本の海の安全を守ること、そして海は世界に繋がっているのも、世界と確りと交易することがこの海の街静岡にも繋がっていくことだと考えております。

